Ⅰ類Ａ

論 文 問 題

令和３年施行　　職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注　意

1．問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。

2．問題は**１題**です。

3．解答時間は**１時間30分**です。

4．論文字数は、**1,000字以上1,500字程度**です。字数は、文字が記載されている行ごとに20字として数えます。ただし、（1）又は（2）のみが記載されている行は、字数に含みません。なお、**論文字数が1,000字に満たない場合は採点されないことがあります。**

5．解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された**注意**をよく読んでください。

6．下書き等は、この冊子の余白を利用してください。

7．この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。**

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

問　題

（1）　別添の資料から、ウィズコロナ時代において東京の観光振興を図るために、あなたが重要であると考える課題を200字程度で簡潔に述べよ。

（2）　（1）で述べた課題に対して、都を含む行政は具体的にどのような取組を進めるべきか、都の現行の施策に言及した上で、あなたの考えを述べよ。

　なお、解答に当たっては、解答用紙に（1）、（2）を明記すること。

資料１

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

資料：IATA「Outlook for air travel in the next 5 years」、
「Five years to return to the pre-pandemic level of passenger demand」を基に作成

出典：「『未来の東京』を見据えた都政の新たな展開について～構造改革を梃子として～」
（令和２年８月）より作成

資料２

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：株式会社ＪＴＢ及び株式会社ＪＴＢ総合研究所「新型コロナウイルス感染拡大による、暮らしや心の変化および旅行再開に向けての意識調査（2020）」より作成

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：公益財団法人 日本交通公社
「新型コロナウイルス感染症流行下の日本人旅行者の動向（その４）」（令和２年７月）より作成

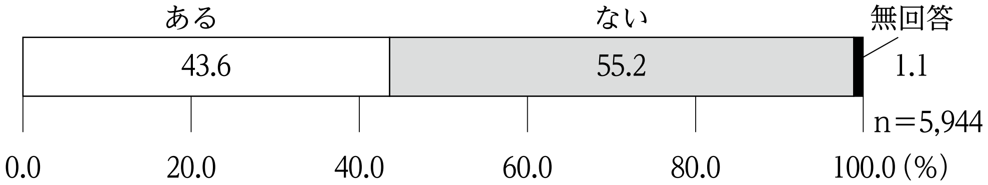
資料３

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

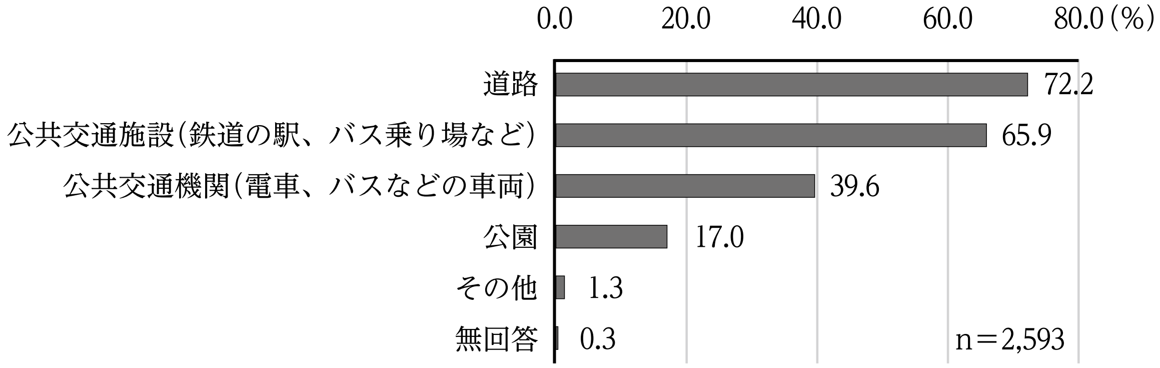
出典：公益財団法人 日本交通公社「旅行年報2020」より作成

資料４

日常よく出かけるところに着くまでのバリアの有無（2016年）



日常よく出かけるところに着くまでのバリアの箇所（複数回答）



調査対象：都内に居住する調査基準日（平成28年10月12日）現在満20歳以上の世帯員

出典：「平成28年度東京都福祉保健基礎調査『都民の生活実態と意識』」より作成